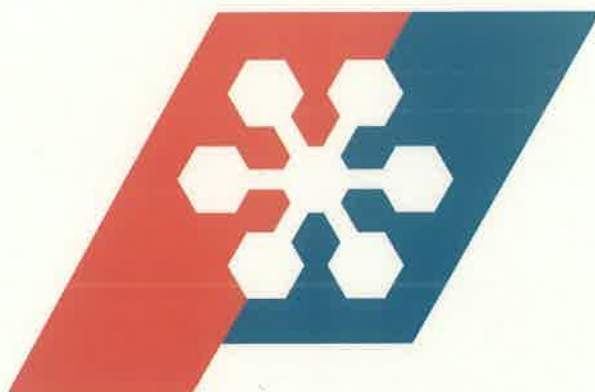


平成29年度

決算報告書

(第8期事業年度)



自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

地方独立行政法人北海道立総合研究機構

平成29年度 決算報告書

地方独立行政法人北海道立総合研究機構

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額（決算－予算）	備考
収入				
運営費交付金	13,266	13,266	0	
施設設備等整備費補助金	208	203	▲ 5	(注1)
自己収入	357	309	▲ 47	
依頼試験手数料等	178	123	▲ 54	(注2)
財産売払収入	127	138	11	(注3)
知的財産関連収入	16	20	4	(注4)
雑収入	35	27	▲ 8	
受託研究等収入及び寄附金収入等	1,118	1,194	76	
受託研究等収入等	1,118	1,194	76	(注5)
補助金収入	117	71	▲ 46	(注6)
前中期目標期間繰越積立金取崩	229	370	141	(注7)
計	15,294	15,413	119	
支出				
研究経費	1,018	925	▲ 93	(注8)
一般管理費	2,892	2,990	98	(注9)
人件費	9,712	9,215	▲ 497	(注10)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	1,118	1,190	72	
受託研究等経費等	1,118	1,190	72	(注11)
施設設備等整備費	437	363	▲ 74	(注12)
補助金事業費	117	71	▲ 46	(注13)
計	15,294	14,754	▲ 540	
収入－支出	—	659	659	

(注) 金額の端数処理は百万円未満を四捨五入しておりますので、合計金額と一致しないことがあります。

(注) 予算額及び決算額には、前年度からの繰越額107百万円を含みます。

(注1) 入札結果に基づく契約確定額の減少などにより、予算額に比して5百万円減少しました。

(注2) 依頼者等の減少などにより、予算額に比して54百万円減少しました。

(注3) 農産物や畜産物等の売払収入の増加により、予算額に比して11百万円増加しました。

(注4) 特許権等の実施料の増加などにより、予算額に比して4百万円増加しました。

(注5) 受託研究及び寄附金の獲得に努めたことに加え、前年度からの繰越があったことなどにより、予算額に比して76百万円増加しました。

- (注6) 年度途中で採択を見込んでいた補助金の減少などにより、予算額に比して46百万円減少しました。
- (注7) 研究情報基盤整備のため、繰越積立金の取崩したことにより、予算額に比して決算額が141百万円増加しました。
- (注8) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分が違うため、損益計算書と決算報告書の研究経費の額が相違しています。また、経費の節減に努めたことにより、予算額に比して93百万円減少しました。
- (注9) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分が違うため、損益計算書と決算報告書の一般管理費の額が相違しています。また、研究情報基盤整備を実施したため、予算額に比して決算額が98百万円増加しました。
- (注10) 職員人件費等の減少により、予算額に比して497百万円減少しました。
- (注11) 注5に示した理由などにより、予算額に比して72百万円増加しました。
- (注12) 注1に示した理由などにより、予算額に比して74百万円減少しました。
- (注13) 注6に示した理由などにより、予算額に比して46百万円減少しました。